

TTTトリプルティー 止め隊・増やし隊・広め隊

グループ説明 石狩市の未来のために「止めたい」、「増やしたい」、「広めたい」と思う3つの“たい”のTを合わせてTTT(トリプルティー)と名付けた。

花川中学校「未成年の喫煙と受動喫煙防止について」



☆質問・答弁

・タバコの危険性を知ってもらうため、授業の内容を増やしたり、講演を行ったりするべきだと思いますがいかがでしょうか。
→児童生徒の皆さんが、健康や命の大切さについてしっかり考え、自分自身を大切にしていけるよう、授業内容の充実を図っていきたいと考えています。(教育長)

☆再質問・答弁

・受動喫煙から子どもを守るための子どもへの配慮を取り入れた条例を作ることについて、どうお考えですか。

→現在のところ直ちに条例化ということは考えていません。非常に大切な問題ですから、これからの課題として検討したいと思っています。(市長)

花川北中学校「子どものスポーツの活性化について」

☆質問・答弁

①スポーツ少年団のおかれてる課題についてどう認識していますか。また、市がスポーツ少年団を増やしたり支援したりするという考えはお持ちでしょうか。

→活動する団員数の減少が課題となっています。
少年団に活動費用の一部を支援したり、石狩市体育協会や総合型地域スポーツクラブなどと連携し、子どもの体力向上事業に取組んでいます。(健康推進担当部長)

②専門の指導者や地域のスポーツクラブ等が、学校と協力・連携して部活動の指導をすることはできないのでしょうか。

→部活動をより充実させるため、部活動外部指導者に、顧問の先生を助けながら、専門的技術の指導を頂いています。
これからの部活動のあり方については学校と協議検討を始めているところです。(教育長)



石狩翔陽高校「手話は言語であることについて」

☆質問・答弁

①手話条例の本来の趣旨を広げるため、今後どのような取組みを進めていこうとお考えですか。
→ろう者の方と接し、手話に触れることができる石狩手話フェスタや小中学校における手話出前授業などをこれからも継続して実施していきます。(保健福祉部長)

②市長は手話を言語として認め合うことで、石狩市がどのようになればいいとお考えですか。

→障がいがあってもなくても皆で認め合うことによって、社会は豊かになっていくという考え方の基に、最終的には条例のいらないまちになってほしいと考えています。(市長)



みんなの力で活性化 ふるさ党

グループ説明 みんなの力でふるさとを活性化させたいという思いと、「ふるさと」と政党の「党」を掛け合わせて「ふるさ党」と名付けた。

厚田中学校・聚富中学校

「道の駅の安全と防災対策について」

☆質問・答弁

①道の駅の駐車場入口の安全対策はどういう予定になっているのかうかがいます。

→新しい右折帯の整備を行います、誘導看板や警備員、誘導員も必要と考えています。どういった状況が起きるのかを想定し、事前の対策を考えていく必要があると考えています。(市長)

②道の駅は指定避難所にするのが良いと思いますが、どうお考えですか。

→今現在、避難所は厚田中学校となっており、ここは福祉避難所としての機能もありますので、両方の使い分けを考えながら進めていきます。(市長)

浜益中学校「ふるさと浜益の活性化について」

☆質問・答弁

①厚田道の駅から浜益まで人を呼ぶために、どのような方策を考えているのかうかがいます。

→ホストタウンとして、地域の皆さんのおもてなしの心や知恵、努力が必要です。その上で、民間力や市の力、様々な力が結集し、多くの方が訪れると思います。(市長)

②浜益で働く人などの移住を募るために、どのような方策を考えていますか。

→地域と協力して、居住場所を用意することが必要と考えています。(市長)



3Kのススメ TEAM 諭吉

グループ説明

環境改善・交通安全強化・公共施設改善の頭文字3つのKと「学問のススメ」をミックスし、作者である福沢諭吉の名前をとって「3Kのススメ TEAM 諭吉」と名付けた。

花川南中学校「石狩市が抱えるゴミの問題について」

☆質問・答弁

・平成18年10月からゴミの有料化と個別収集になりましたが、どのような成果を得られましたか。

また、ゴミを減らすために今後の課題や考えている方策をうかがいます。

→ゴミの量は平成17年の16,081トンから平成28年には約10,000トンへ減少しています。

現在の一番の課題は、生ゴミの減量化です。

飼料化することも一つの方法であると思いますが、一番は石狩市全体でゴミを出さない意識を持つことだと考えています。(市長)



☆再質問・答弁

・不法投棄が少ないまちを維持するためのボランティア活動の状況について教えてください。

→年2回、町内会が中心となり、市民の皆さんの協力で地域を一齐にきれいにするクリーン作戦を実施しております。また、石狩浜を中心とした海岸地域は、各種団体や企業等によるボランティアの方々によって清掃を実施し、昨年は49団体5,375人に参加いただいております。(環境市民部長)

樽川中学校「樽川地区の通学路の安全について」

☆質問・答弁

①通学路になっている樽川6番通の安全点検を行う予定はあるのでしょうか。

交通量も多いため安全点検を行い、道路に白線をつけたり、標識をつけたりするなどの検討をしてほしいと考えています。

→学校、地域ボランティア等と連携しながら、あらゆる取組みを今後も展開していきますが、児童生徒の皆さんも、まず、自分自身で危険を予測し、自らの身を守る行動を心掛けて頂きたいと思っています。(教育長)



②冬季の通学路の安全対策についての考えをお聞かせください。

→通学路の樽川防風通は、歩道用除雪車が入ることができず、当面の間、皆さん自身の安全を確保するため、歩道除雪がされている幹線道路を利用しての通学をお願いしたいと思います。(建設水道部長)

石狩南高校「中高生の居場所について」

☆質問・答弁

・花川南コミュニティセンターの会議室などで中高生が自習できるよう曜日や時間帯を設定して無料開放し、バスケットゴールは修理してバスケットボールの利用を再開すべきと考えますが、検討していただくことはできないでしょうか。

→各部屋の稼働率も高く、無料で利用できるスペースは、1階ロビーのみとなっていることを理解ください。バスケットゴールについては、買い替えを検討します。(環境市民部長)

☆再質問・答弁

・花川南エリアにおける中高生の居場所の必要性について、市長の考えをお聞かせください。

→必要性は強く認識しており、その方法について、さらに内部で話し合いを進めて参りたいと思います。(市長)



石狩中学校「石狩小学校の今後について」

☆質問・答弁

・円形校舎は、最近では造られていなく、現在も小学校として使われているのは石狩小学校だけでとても貴重です。

統合後、石狩小学校の校舎はどうなりますか。活用する考えはあるのかうかがいます。

→石狩市の歴史文化を後世に伝える貴重な施設として活用する方向で検討を進めていきたいと考えています。(教育長)

